

●粘土比較表

※乾燥後の着色には水彩絵の具、アクリル絵の具などの他、各種塗料が使用できます。

※乾燥時間は季節や作品の大きさ等により異なります。

粘土分類	商品名	重さ	乾燥時間	練込着色	乾燥後着色	硬さ	なじみ	つき	伸び	芯材	乾燥後			おすすめ作品	特徴
											硬さ	研磨	耐水性		
軽量紙粘土	 マイキュートーソフト	超軽量	7~10日	◎ 水彩 アクリル	◎	柔らかい	◎	◎	◎	◎	柔らかい	×	×	花、オブジェ、大きな作品など。	収縮が少なく、ひび割れが少ない。 粘土のなじみがよく、より繊細な質感の表現に向いている。 乾燥すると、弾力があるので薄い花びらなどを作っても壊れにくい。
	 ハーフセラ	軽量	7~10日	○ 水彩 アクリル	◎	やや柔らかい	◎	◎	△	◎	硬い	◎	×	フェイクスイーツ（特にケーキ、アイス、クッキーなど） アクセサリ、オブジェなど	一般的な軽量粘土と違い、乾燥後はカチカチに固まるため切削や研磨ができる。 練りこみ着色した粘土を重ねて乾燥前にカットすると、潰れずきれいな色の層が作れる。 乾燥後は石粉粘土の約半分の重さになるため、アクセサリや大きな作品も軽く仕上がる。
紙粘土	 ダイヤドール	重い	7~10日	△	◎	硬め	◎	◎	△	◎	とても硬い	◎	×	フィギュア、オブジェ、アクセサリ、小物など	自然乾燥で、石粉粘土などの従来の粘土よりも格段に硬く丈夫になる。特に折り曲げや傷に強い。 乾燥後は硬くなるが、カッターやヤスリで簡単に加工でき、磨いても毛羽立ちがない。 割れや欠けに強く長持ちするので、アクセサリや日常使う小物作りにも向く。
	 マイナピア	重い	7~10日	△	◎	硬め	◎	◎	△	◎	硬い	◎	×	オブジェ、人形、造形作品など	使いやすいスタンダードな紙粘土。 きめが細かくてなじみもよく、とても使いやすい。 繊維が細かいため、紙やすりなどで磨いても毛羽が出ない。
	 ビジョン	重い	7~10日	△	◎	硬め	◎	◎	△	◎	硬い	◎	×	オブジェ、人形、造形作品など。 特にスカートなど薄い部品があるもの	きめが細かくてなじみもよい、可塑性に優れた紙粘土。 ナピアよりも長めの繊維が入っているので、薄く伸ばしても丈夫で壊れにくい。
石粉粘土	 マイフロール	重い	7~10日	△	◎	硬め	◎	◎	△	◎	硬い	◎	×	オブジェ、フィギュア、人形 アクセサリ、編みカゴなど	接着力が強く、粘土同士のなじみのよい石粉粘土。 乾燥後は陶器のような質感に仕上がる。 比較的手につきにくく、粘りとコシがあるため紐状にして編むこともできる。
樹脂粘土	 マイクレア	やや重い	7~10日	◎ 水彩 アクリル	◎	やや柔らかい	△	◎	◎	◎	硬い	◎	×	アクセサリ、ミニチュア作品、 フェイクスイーツなど	乾燥するとプラスチックのような質感になる。 水だけでよくくっつき、比較的ダレにくい。乾燥後はほのかな透明感がある。 紫外線に強く、変色しにくい。
油粘土	 ピュアクレイ (ホワイト)	超軽量	乾燥・硬化しない	-	-	柔らかい	◎	◎	◎	-	-	-	-	粘土造形、張り子の型など	従来の油粘土のような嫌な臭いがしない、超軽量の油粘土。 柔らかく滑らかでよくなじみ、思い通りに造形できる。 複雑な形の作品を乾かす時の支えや、撮影時の支持体として使っても便利。
	 ピュアクレイ (ブラウン)	超軽量	乾燥・硬化しない	-	-	柔らかい	◎	◎	◎	-	-	-	-	粘土造形、張り子の型、 シリコン型作成時の粘土埋めに	従来の油粘土のような嫌な臭いがしない、超軽量の油粘土。 木粉が入っているため、ホワイトよりもベタつきが少ない。 フィギュアなどの型取り複製時の粘土埋めに使う粘土としても人気。